

村上市下水道事業(特定環境保全公共下水道事業)経営戦略の事後検証

1 人口

(単位:人)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
水洗化人口	推計値										
	実績	13,301	13,065	13,015	12,863	12,654	12,470	12,182			
比較		13,301	13,065	13,015	12,863	12,654	12,470	12,182			

2 水需要

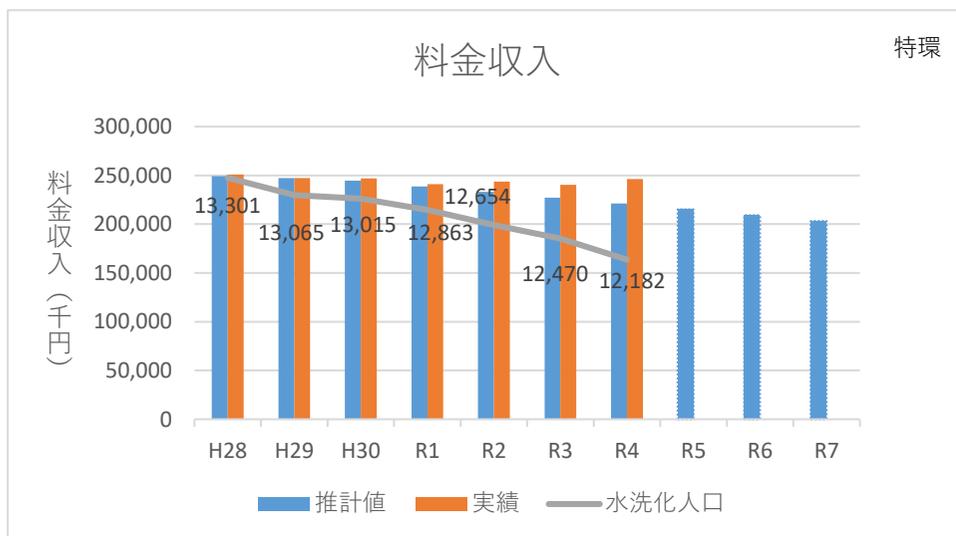
(単位:m³)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
有収水量	推計値										
	実績	1,443,414	1,432,967	1,442,029	1,376,904	1,392,836	1,397,850	1,347,422			
比較		1,443,414	1,432,967	1,442,029	1,376,904	1,392,836	1,397,850	1,347,422			

3 料金収入(税込)

(単位:千円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
下水道使用料	推計値	249,200	247,100	244,700	238,800	233,000	227,100	221,100	215,200	209,100	203,200
	実績	250,928	247,246	247,006	240,916	243,482	240,157	246,153			
比較		1,728	146	2,306	2,116	10,482	13,057	25,053			



特環

○人口及び水需要

人口減少の影響により処理区域内人口は年々減少しており、同様に水洗化人口も減少している。水洗化率の大幅な上昇は見込めないため、同様の状況が続くと考えられる。

○使用料

H30年度に基本料金を統一し、R4年6月から従量料金についても、全地区で統一料金となった。(1 m³当た167円)

R2年度から新型コロナウイルス対策としての料金改定延期、R4年度に大雨による災害減免を実施し、一般会計から26,466千円(新型コロナ分24,800千円、大雨災害分1,666千円)繰入れした。

4 営業費用(税込)

(単位:千円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
経費	推計値	396,574	362,762	368,713	367,821	354,689	357,917	361,207	364,561	367,978	371,462
	実績	379,763	397,473	431,280	406,662	1,222,767	1,253,357	1,156,429			
比較		-16,811	34,711	62,567	38,841	868,078	895,440	795,222			

5 営業外費用

(単位:千円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
支払利息	推計値	221,298	205,655	188,330	172,921	157,185	142,743	129,045	115,498	103,918	94,638
	実績	221,298	202,896	185,360	169,104	151,440	134,813	118,459			
比較		0	-2,759	-2,970	-3,817	-5,745	-7,930	-10,586			

6 建設改良費

(単位:千円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
投資事業	推計値	48,000	37,500	41,000	59,000	295,000	426,353	246,440	551,720	833,260	699,140
	実績	48,928	29,758	7,624	4,073	47,088	45,664	75,563			
比較		928	-7,742	-33,376	-54,927	-247,912	-380,689	-170,877			

○費用

営業費用については、R2の法適用化で減価償却費が計上されることとなった。

営業外費用については、低金利の影響から推計値と比べ下回っている。

建設改良費については、推計値に比して大幅に減額となっているが、改築更新計画の変更により事業開始時期が先送りとなったためであり、改築更新費用需要は今後増加していくと想定されることから計画的な投資を行っていく必要がある。

7 企業債発行額

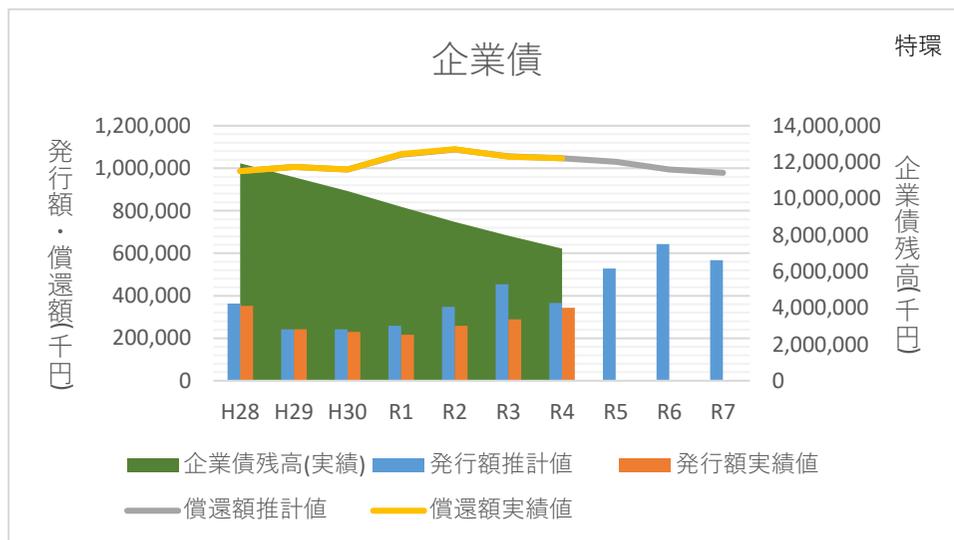
(単位:千円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
企業債	推計値	363,500	241,300	242,300	259,300	348,600	453,500	365,500	528,000	643,600	566,700
	実績	352,600	241,300	230,200	217,000	258,000	289,500	343,000			
比較		-10,900	0	-12,100	-42,300	-90,600	-164,000	-22,500			

8 企業債償還金

(単位:千円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
償還元金	推計値	986,328	1,006,384	994,269	1,064,254	1,087,937	1,056,017	1,047,045	1,030,495	994,534	978,409
	実績	986,327	1,006,469	994,214	1,067,309	1,089,622	1,054,731	1,047,614			
比較		-1	85	-55	3,055	1,685	-1,286	569			
企業債残高		11,936,058	11,170,889	10,406,875	9,556,566	8,724,944	7,959,713	7,255,099			
処理区域内人口1人当たりの残高		729	700	670	628	587	548	513			



○企業債
 企業債発行額については、事業実施時期の変更により減少傾向であったが、R4は一般会計からの繰入金の減額等により、資本費平準化債を最大限活用することとしたため増加となった。企業債残高は現在、償還額のピークを迎えており、償還額が発行額を上回っているため減少している。

9 一般会計繰入金(他会計補助金)

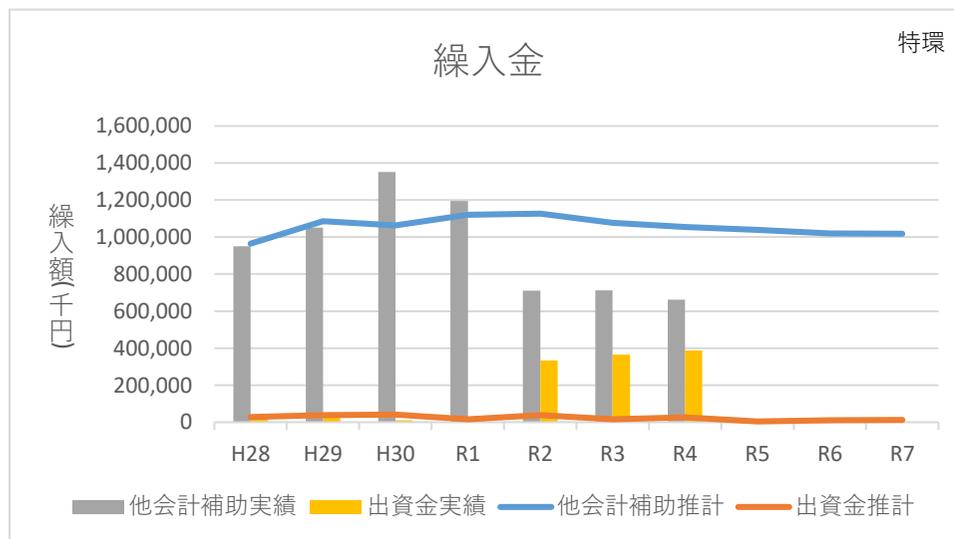
(単位:千円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
収益的収支	推計値	964,561	1,085,774	1,063,685	1,119,769	1,126,584	1,076,850	1,054,770	1,038,527	1,019,403	1,017,782
	実績	949,932	1,051,702	1,352,163	1,195,645	709,809	711,460	661,572			
比較		-14,629	-34,072	288,478	75,876	-416,775	-365,390	-393,198			

10 一般会計繰入金(出資金)

(単位:千円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
資本的収支	推計値	28,627	37,500	41,000	16,000	38,500	16,527	26,520	4,060	10,510	11,520
	実績	28,659	30,988	10,594	9,723	333,865	364,806	386,771			
比較		32	-6,512	-30,406	-6,277	295,365	348,279	360,251			



○繰入金

繰入金についてはR2の法適用化により収益的収支から資本的収支に振り替えられ、推計値と大幅に乖離している。繰入金総額はR2からR4は同程度で推移しているが、R4における基準外繰入金520,005千円のうち収益的収支分は139,874千円となっているため、収支バランスの改善に取り組む必要がある。